


コロナ社会対応ビジネスモデル創造事業補助金実績報告（公開用）

令和3年2月28日

項目	内容
事業者名	会社名：株式会社DTS WEST 代表者職名・氏名：代表取締役社長 長崎一則
補助事業テーマ	「非接触型タッチパネルを利用した観光案内の開発と実証実験」
事業実施期間	令和2年10月12日～令和3年2月28日
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>① コロナ禍にて、非接触の観光案内版による有効性の確認</li> <li>② 非接触の観光案内版による京都府の観光事業促進</li> </ul>
事業の実績(成果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専用LEDディスプレイの開発及び検証を実施。</li> <li>・非接触型タッチパネルの機器を完成させ、京都府立植物園に設置し、実証実験を実施。 設置実験機器にアンケート機能搭載し、ニーズ調査を実施。 実証実験期間中1932回数操作／アンケート454回答を取得。 (実証実験期間：2021/1/13～2021/2/17)</li> <li>・必要性に関して、8割の「必要」とのアンケート結果であり、高評価であったと感じている。コロナ禍において、大半の方は今後このようなものが必要になると思う。とのお声をいただいております。普及活動は必要と考える。</li> </ul> 
今後の展望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在のコロナ禍においては、「非接触」とのキーワードでの新しい商品は今後も増えると考えており、と当社としても「非接触ソリューションとして」事業化を模索する。</li> <li>・実用化については、既に大手企業も参画している状況であり、今回さきがけ当社より、非接触型の観光案内版として実証実験による実機を作成できたことは今後の商談活動に良い実績ととらえている。</li> <li>・京都府様において、観光都市として安心した旅を国内外に提供する為に必要なサービスとして今回の観光案内板は有効であり 実証実験結果からも、一般の方々からの必要性があると評価して頂く事ができた</li> </ul>